

join us !!

東山区役所地域力推進室
〒605-8511 京都市東山区清水5丁目130-6
電話 / 075-561-9105
E-mail / higashiyama-somu@city.kyoto.jp
京都市印刷物第243169号 平成25年3月発行

フェイスブックページ

東山区ホームページ

WE ❤️ Higashiyama

まちづくりカフェ @ 東山
Machi-cafe

-Issued at
1st anniversary-

CONTENTS

* はじめに～まちカフェOPEN1周年を迎えて～ 2

* まちカフェ1年間のあゆみ 3

* チーム紹介 5

- アートチーム
- 観光チーム
- 婚活サポートチーム
- 子育て支援チーム
- 図書館チーム
- 商店街チーム

* あなたにとってのまちカフェとは? 11

* Member's Interview 13

* 編集後記にかえて 14
～another view of Machi-cafe～

はじめに～まちカフェ OPEN 1周年を迎えて～

「まちづくりカフェ@東山」は、東山でのまちづくりに興味・関心のある人たちが集い、仲間をみつけて、自由な発想で主体的にまちづくり活動をしていただく場として、2012年3月にOPENしました。

多様な個人が出会い、それぞれの思いを紡ぎ合わせていくまちカフェは、最初は見ず知らずの人ばかりの、ぎこちない“はじめまして”という挨拶からのスタートでした。

それから、定期的に開催される交流会を通じて、気の合う仲間を見つけ、テーマに分かれてチームを作り、話し合い・学び合いを重ねながら、チームとしての絆を深めてきました。

そして1年を経た今、当初の姿からは想像できないほど良い雰囲気のチームに成長し、それぞれの目標に向けて活発に活動をされています。これまでのメンバーの皆様のご努力に、心から感謝を申し上げたいと思います。

我が家のような温かさと居心地の良さを感じられる場所。東山のことが大好きで、東山のために何かをしたい、という思いを持つ人たちにとって、まちカフェがそんな場所であることを願っています。

これからも新たな出会いとつながりが生まれる場所として、東山を愛する人たちのまちづくり活動の拠点として、そしてまちカフェメンバーの皆様の可能性を広げられる場としてあり続けますように……。



We hope
you will join us!

まちづくりカフェ@東山の
交流会の様子は、きょうと
動画情報館でも配信中!



まちづくりカフェ@東山
—京太郎と都がゆく—

まちカフェ1年間のあゆみ



まちカフェから生まれたチームをご紹介します!

1 アートチーム



河崎さん

まちカフェのマチャアキです。日々の暮らしの中で、「コレ、きれいやなあと感じられたら、とっても素敵です。少しの工夫や気持ちの余裕で豊かに過ごせます。チームメンバーさんや多くの方々に助けて頂いて幸せな1年でした。星3つです!!

どんなチームですか？

“アートが好き”という仲間の集まりですが、陶器屋をはじめ、ギャラリーの店主だったり、社会学系の学生だったり…アーティストでない人がほとんどです。アートを難しく考えないで、暮らしの中にある身近なアートに視点をあわせて活動しているチームです。



どんなことを目指しているの？

アートを活用して地域を活性化しよう、というテーマのもと、1年目は、地域とのつながりを築くこと、アートに親しみを持ってもらうことを目的として、2つのグループに分かれてイベントを企画しました。今後も、地域の人々に喜んでもらえる活動をしていきたいと思います。



どんな活動をしているの？

一つは、まちの中をアート目線で見つめ直し、身近に存在しているけれど見過ごしてしまっている“アート”を発見するイベントを、もう一つは、京のおばんざいを地域や家庭で受け継ぐべき文化として、また五感で味わうアートとして提案するイベントを開催しました。



2 観光チーム



坂田さん

風情ある街並みは京都の魅力の大きな部分だと思います。京町家のある街並みを大切に。誇れる東山を将来につなぐために、すこしづつでも手を貸してください。

どんなチームですか？

東山に在住・在勤の方だけでなく、地域を研究されている方、建築関係の方や学生の方などがメンバーです。観光をキーワードに集まった参加者でしたが、意見交換を通して、その考え方も様々で、同じ東山でも地域によって現状が随分違うことが分かりました。



どんなことを目指しているの？

風情があり住民にとって誇れる街であり、気持ちよく観光客を迎える、未来に繋がる魅力ある地域にしたいです。そのためできることを考え、実践する場にできればと考えています。



どんな活動をしているの？

前半は、観光についての意見交換や仲間づくりをしました。後半は、「私が好きな東山」、「東山をより京都らしくするために」といったテーマで話し合いました。また、豊國神社を参拝し、宮司さんのお話を聞いたり、瓢箪での緑のカーテン栽培の呼びかけ活動（東山瓢箪プロジェクト）をしたりしました。



3 婚活サポートチーム



初めてのことばかりで大変でしたが、チームみんなの頑張りと参加者の皆さんの笑顔のおかげで、私も幸せな気持ちになりました(カップルも4組誕生♪)

どんなことを目指しているの?

婚活イベントを通して、「婚活中の方に、東山で出会いの場を提供する」、「東山の魅力を認識してもらい、ファンになってもらう」、「東山を活性化し、東山の魅力を発信すること」を目的に結成しました!

どんな活動をしているの?

「恋活時間in東山」という婚活イベントを開催しました。当初男性の応募が少なかったのですが、メンバーが協力して募集を呼びかけ、最終的には定員を超える応募がありました! 参加された方は、東山ならではの陶芸体験や心理テストなどで盛り上りました♪

参加者のアンケートから…

「良かった」、「楽しかった」といったお声を多数いただいた一方、イベントの最初に行った「1対1のトークタイム」については、「もっと話したかった」というご意見もいただきました。

また、今後希望する企画として、食事や料理を通じたイベントや、神社・お寺を舞台にしたイベントがあれば、参加したいというお声もありました。



4 子育て支援チーム「はぐ・こみゅ」



ひとりぼっちで育児をしていませんか? 地域全体、全世代が子育てに参加することで、孤独から解放され、癒し癒される場所。それが「はぐ・こみゅ」です。ママパパだけでなく、みんなで子育てを楽しみましょう!

どんなチームですか?

メンバーは、子育て中のママや子育ての応援をしている人…。子育て中の人に限らず、地域みんなで子育てをしたいと考えています。子育てを通じて、人と人、地域がつながり合えるように。チームの合言葉は、「ゆる~く続けていきましょう」です。

どんなことを目指しているの?

パパもママもお子さんも地域の人も、「もっとつながり合える子育ての環境づくり」を目指しています♪子育てしている人が孤独にならないように、肩肘を張らず、ありのままの自分でいられるように。楽しくほっこり、コミュニケーション取れる機会をつくっていきたいと思います。

どんな活動をしているの?

子育てに興味や関心のある方なら誰でも参加できるワークショップを開催しました。子どもと一緒に楽しめる「ハグモミ」というボディワーク(もみ合いっこ)をみんなでやったり、クリスマスイベントを開催しました。肌と肌を触れ合わせると、心がほぐれ、自然と笑顔がこぼれます♪学生さんやお子様の好きな方など誰でも気軽に楽しく参加できますよ☆



5 図書館チーム



読書とまち歩きを楽しみながら活動をしているうちに、少しずつ東山通になってきました。知っているようでも知らないかった東山の魅力と一緒に見つけてみませんか。

どんなチームですか？

「図書館から始める街歩き」をコンセプトに、東山が登場する文学作品を読んでみたい人や、東山で街歩きの企画・提案をしてみたい人が集まりました。大学講師、図書館員、書店店主といった本の専門家、イラストレーター、学生、主婦、社会人がメンバーとなり、それぞれの得意分野を生かしながら全員でチームを盛り上げています。

どんなことを目指しているの？

京都市東山図書館と協力し、「文学」と「東山」を結びつけた新しい切り口でまちづくりに貢献したいと考えています。東山が舞台となった文学作品ゆかりのまち歩きコースを開発し、東山でしか体験できない観光コンテンツの充実や、本を介して世代間で交流できる場づくりを目指しています。

どんな活動をしているの？

1年目は、内田康夫ミステリー『壺靈』を選び、作品で描かれた場所を巡るまち歩きコースを提案しました。それをもとに特製マップを完成させ、10月には、主人公が辿った風景を参加者と一緒に楽しむ「図書館から始める文学まち歩き」のイベントを開催しました。



6 商店街チーム



僕たち商業の素人が、商店街の皆さんにアドバイスしたりお手伝いして商店街を活性化することはできません。しかし、まちを活性化する仕組みや環境づくりのお手伝いをすることは可能だと思っています。

どんなチームですか？

商店街の活性化を、いまある商店街だけでなく、地域の歴史文化や自然環境、人と人の交流などいろいろな要素と合わせて企画しています。

どんなことを目指しているの？

白川沿いを中心に、ぶらぶら歩きたくなる、にぎわいのあるまちづくりです。1年目は、地域と連携して魅力あるまちづくりに取り組むきっかけづくりを目指しました。

どんな活動をしているの？

白川沿いを対象に、現状把握のため、交通量調査をおこなったほか、地域の魅力を再発見し発信していくため、マップづくりに取り組んでいます。また、地域コミュニティとも連携を図るべく、栗田自治連合会も参画するプラットフォーム「白川を創る会」を創設しました。



「クリーン白川の会」の活動を引き継ぐとともに、①「市民大学院・AWATA研究会」の白川沿道の安全・快適性の創出の推進、②住民有志による通過交通排除の署名活動(2012年)、③白川での活動に積極的に参加し、サポートする京都大学大学院生有志による「まち×Labo」の活動、④京都華頂大学、華頂短期大学の清掃活動等のイベントなど、他組織と連携を密に取りながら幅広くまちづくり活動をする。





What is Machi-cafe for you ?



あなたにとってのまちカフェとは?



Member's Interview



松浦さん

Q 普段は何をしていますか
現在、大学の3回生です。認知心理学について研究しています。

Q まちカフェに参加された感想を教えてください。

私は、第4回交流会から参加し、最初は緊張ましたが周りの皆さんのが初参加である私の話を聴いてくださり、すごく楽しかったです!

アートチームでまち歩きなどのイベントの準備段階から参加して、地域の方も含め多くの人の出会いがあり、大学の授業では得られない経験もたくさんありました。活動を通して東山の良さを改めて知り、気が付くとこの地域のことが大好きになっていました。

Q 未来の「まちカフェ」参加者にひとことお願いします

学生の方でも社会人の方でも、その人しかできない地域貢献の仕方があると思います。皆さんとても優しく魅力溢れる方々ですので、気軽に「まちカフェ」に来てもらえたらしいなと思います。



桂さん

Q 普段は何をしていますか
京都女子大学の図書館司書課程で専任講師をしています。「図書館」と「まちづくり」のつながりについて書館の地域資料サービスについて研究しています。

Q 「図書館」と「まちづくり」のつながりについて教えてください

まちづくりの第一歩は、そのまちを知ることです。地域を知るための本があり、地域の人々が集まる図書館には、まちの過去・現在についての情報や、未來のまちづくりに向けてのヒントが集結しています。地域の図書館をまちづくり活動の情報基地として活用し、地域で活動した成果を図書館に持ち帰って多くの人と共有することで、新たなまちづくりの課題や可能性が見えてくるでしょう。

Q 未来の「まちカフェ」参加者にひとことお願いします

東山を良いまちにしていきたいという熱い思いさえあれば、誰でもまちカフェに参加できます。私も参加を決めたときはとても不安でしたが、チーム一丸となって作り上げた「図書館から始める文学まち歩き」の活動を通して、1年前には想像していなかつた達成感と充実感を得ることができました。一人ではなく、せひみなさんも足を踏み入れてみてください。



坂田さん

Q 普段は何をしていますか
東山区内の京町家で一棟貸切りの宿を經營する傍ら、画家としても活動しており、絵画展に出品しています。

Q 「東山瓢箪プロジェクト」を立ち上げたきっかけを教えてください

東山には豊國神社があり、瓢箪で有名な豊臣秀吉ゆかりの地なので、瓢箪を使って町の景観の向上や地域の活性化、より魅力ある東山を将来につなげることができればと考えました。

Q 未来の「まちカフェ」参加者にひとことお願いします

ここで東山のことが好きな人といっぱい出会えました!いろいろな職種、経験のある方と意見交換ができることで、何か楽しいことができそうに思えきました。皆さんもぜひ東山でできる楽しいことを見つけてください。

編集後記にかえて ～another view of Machi-cafe～

交流会の風景とまちカフェの運営に携わっていただいた方をご紹介します。



会場入口



ちょっとのぞいてみると...



ドリンクコーナー♪



キッズコーナーで
子どもたちと遊んでくれた
ユネスコクラブのお2人



PR映像を
撮っていた江口ゼミの皆さん



テーブルには
お花も♪



special thanks

チームリーダーの皆様
京都女子大学江口ゼミ
京都女子大学ユネスコクラブ
フェイスブックページにイイネ!をしてくださった皆様
and...
交流会にご参加いただいた皆様